

# 市民の命と暮らしを守り、将来への持続可能なまちづくり予算

ウィズコロナの難局を打破し、  
ポストコロナを見据え

令和3年度当初予算 一般会計予算

1,099億4,041万円

問い合わせ 財政課 ☎229-3124 FAX229-3388

令和3年度の予算については、ウィズコロナの難局を打破し、ポストコロナを見据えながら、新型コロナウイルス感染症から市民の命と暮らしを守り抜き、将来に残る新しい生活様式に対応した環境整備を行うとともに、いよいよ本番を迎える三重とこわか国体・三重とこわか大会の開催、子どものための施策や社会基盤整備などに重点を置いた「市民の命と暮らしを守り、将来への持続可能なまちづくり予算」としました。

一般会計予算は、前年度と比べて0.3%増の1,099億4,000万円(うち新型コロナウイルス感染症対策17億3,000万円)となりました。また、特別会計等を含めた総額は、前年度と比べて1.0%減の2,538億500万円となりました。

※文中や図表中の金額表記は100万円未満を四捨五入などしています。また、▲はマイナスを表しています。

## 会計別予算額

会計名		令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
一般会計		1,099億4,000万円	1,096億6,100万円	2億7,900万円	0.3%
特別会計	国民健康保険事業	270億1,900万円	273億8,000万円	▲3億6,100万円	▲1.3%
	介護保険事業	293億 800万円	285億 400万円	8億 400万円	2.8%
	後期高齢者医療事業	70億1,500万円	68億9,800万円	1億1,700万円	1.7%
	市営浄化槽事業	4億4,100万円	4億5,500万円	▲1,400万円	▲3.1%
	共同汚水処理施設事業	1億2,200万円	1億2,600万円	▲400万円	▲3.2%
	農業集落排水事業	5億8,900万円	6億1,100万円	▲2,200万円	▲3.6%
	土地区画整理事業	3億 800万円	3億2,000万円	▲1,200万円	▲3.8%
	住宅新築資金等貸付事業	3,500万円	3,900万円	▲400万円	▲10.3%
	棕本財産区	100万円	100万円	0万円	—
小計	648億3,800万円	643億3,400万円	5億 400万円	0.8%	
企業会計	水道事業(支出)	127億8,800万円	125億1,100万円	2億7,700万円	2.2%
	工業用水道事業(支出)	2,300万円	2,200万円	100万円	4.5%
	下水道事業(支出)	206億4,400万円	189億4,500万円	16億9,900万円	9.0%
	駐車場事業(支出)	2億7,800万円	3億2,000万円	▲4,200万円	▲13.1%
	モーターボート競走事業(支出)	452億9,400万円	506億6,500万円	▲53億7,100万円	▲10.6%
小計	790億2,700万円	824億6,300万円	▲34億3,600万円	▲4.2%	
合計	2,538億 500万円	2,564億5,800万円	▲26億5,300万円	▲1.0%	

## 人件費、公債費、市債残高の状況

人件費は、会計年度任用職員の期末手当の増額などを見込み、前年度比1.0%増の237億4,000万円、公債費は、前年度比2.5%増の109億6,100万円を見込んでいます。

市債(臨時財政対策債を除く)の発行は、27億5,100万円減となり、令和3年度末市債借入残高の見込み(臨時財政対策債を除く)は544億9,900万円となり、令和2年度末残高見込み(584億4,400万円)と比べ39億4,500万円の減額となりました。

**臨時財政対策債**…地方の財源不足を補てんするために、本来、国から地方交付税として交付されるべき額の一部を振り替えて発行する特別な地方債のことです。各地方公共団体が借り入れ、後年度の償還金は全額地方交付税に算入されます。

市債(臨時財政対策債を除く)の発行額の推移

